

— 総括表 —		
◆ 事業計画		
<input type="checkbox"/> 地域の現状と今後の方向性		
高齢化が進んでおり、認知症や精神障がいの方の相談が増えている。いつまでも元気でいられるよう介護予防の促進と、地域の中で互いに支えあえる、気づきや見守りの目を増やし、誰もが住みやすい地域づくりを目指していきます。		
<input type="checkbox"/> 今年度の重点的な取組		
新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	開所時から続く「ほっとホット茶屋」は、地域活動者や参加者の意見を積極的に取り入れた内容にする。午前・午後と出された提案や意見をコーディネートし、皆が集う寛ぎのサロンという印象を強くする。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	「福祉情報最前線」が50歳代までの方が必要とする情報を得られる場だという認識を持てるよう内容を縛り実施し、ケアプラザからもっと情報を得たいという期待につなげる。開催時のアンケートでさらなるニーズの把握を行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	健康づくり推進のための担い手育成を目的とした健康づくり隊の開催及び、地域リハビリテーション活動支援事業を開催し、地域の中で自主的な介護予防・健康増進が図れるよう取り組む。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	「企業リレーションプロジェクト」として、地域の民間企業へ地域包括ケアシステムへの理解・協力を働きかけ、地域住民とのつながりを作る。地域包括ケアシステム構築に向けて、ケアプラザ周知はもちろん、地域見守りほっとライン・SOSネットワークなどの普及啓発に力を入れる。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	個別の地域ケア会議を実施し、民生委員をはじめとした地域の支援者や関係機関などと多職種が、多角的視点から検討を行うことで、個別課題の方向性を共有し支援のための役割を分担を行う。
◆ 事業報告・事業実績評価		
<input type="checkbox"/> 振り返り		
・企業リレーションプロジェクトでは、独自に作成したステッカーを店舗に掲示していただくなど、地域住民に対してもつながりをアピールした。また、高齢者の支援を行う関係者が相談し連携を図れるような関係づくりも進めた。 ・地域へ出向いた活動にて、レクリエーションボランティアなど活動してくれる方が増えた。今後もさらなる活動の場の拡大・担い手育成に力を入れ、地域住民の健康と地域の活性化を進めていく。 ・アンケート結果をもとに事業を展開し、若い世代に対しても情報収集の場として認識頂けた。ケアプラザの周知含め地域と繋がるきっかけづくりとした。		
<input type="checkbox"/> 区からのコメント		
「川島地域見守りほっとライン」により、セーフティーネットを細かく広げ、早期段階での気づきを集めるための取組ができています。さらに、地域全体で見守っていく環境を作るツールとなることを期待します。 「メッセンジャー川島」のように、地域に足を運んで情報提供を行う姿勢が所内全体に浸透しているように感じます。情報を積極的に届けるとともに、地域の特色を直接感じながら、各地域の強みを生かした支援をお願いします。		

# 令和元年度川島地域ケアプラザ事業計画書・事業報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	1.地域アンケートや事業アンケート、居宅介護支援では利用者アンケートを行い、内容を評価し地域の皆様方の声を聞きながら、事業や活動に適切に活かし公平性・中立性の確保や効果的な取組の充実を図る。 2.地域包括支援センター・居宅介護支援の会議やミーティングなどで、公正・中立性の確保など、自己決定に向けての支援について職員で共有する。	1所内研修にて4月に個人情報保護・法令遵守研修と、緊急時対応・事故対応研修を毎年定例で行い。職員の姿勢と適切な対応につて職員全員で共有する。また個人情報保護は新入職員に入職時研修として必修で行う。 2.朝礼にて個人情報漏えいや事故など市や区からの情報を共有し、職員が自覚を持って業務するよう周知する。
実績	ケアマネジャー選定やサービス事業所選定に関して、ご利用者やご家族に冊子やパンフレットを用いて、丁寧に説明することができた。身寄りのない判断能力が低下している方へ、どのように本人の意思を表出させ支援していくかを検討し、包括支援センター、居宅介護支援事業所や各関係機関と連携することで、支援を進めることができた。	個人情報保護について研修を実施するとともに、事故報告や行政からの注意喚起、情報を、運営会議や各課の会議においてその都度周知・啓発するように努めた。各職員が、自覚をもって職務にあたることができた。

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業										
目標	・可能な限り自立した生活が継続できるよう、ご本人の意思を尊重し、その方らしい生活の維持向上を図る。	・ご本人の自立した生活を支援し、公平中立な立場で居宅サービス計画を作成すると共に、福祉サービスが総合的に提供されるよう、関係機関等の連絡調整を図る。										
職員体制	社会福祉士2名、主任ケアマネジャー1名、看護師1名、非常勤・介護支援専門員(兼任)1名	介護支援専門員：常勤専従2名(内主任CM1名)、常勤兼務(主任CM)1名、非常勤兼務1名										
利用者実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	165	167	177	183	182	185	85	88.5	95	96.5	96.5	94
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	187	182	192	199	196	190	99	96.5	95	93	89	86.5

## 3 通所系サービス事業

	通所介護 認知症対応型通所介護	第1号通所事業 介護予防認知症対応型通所介護										
目標												
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】										
実費負担												
職員体制												
利用者実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

令和元年度「横浜市川島地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>収入の部</b>						
指定管理料	18,169,291	0	18,169,291	18,169,291	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	0		0	257,620	△ 257,620	
雑入	0	0	0	109,567	△ 109,567	
印刷代	0		0	78,730	△ 78,730	
自動販売機手数料	0		0	27,500	△ 27,500	
その他	0		0	3,337	△ 3,337	
その他	0		0	0	0	
<b>収入合計</b>	<b>18,169,291</b>	<b>0</b>	<b>18,169,291</b>	<b>18,536,478</b>	<b>△ 367,187</b>	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>支出の部</b>						
人件費	12,470,000	0	12,470,000	11,326,826	1,143,174	
本俸	7,900,000		7,900,000	8,143,655	△ 243,655	
社会保険料	1,110,000		1,110,000	824,193	285,807	
手当計	1,290,000		1,290,000	2,166,940	△ 876,940	
健康診断費	100,000		100,000	132,638	△ 32,638	
勤労者福祉共済掛金	1,460,000		1,460,000	59,400	1,400,600	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	380,000		380,000	0	380,000	
その他	230,000		230,000	0	230,000	
事務費	1,000,000	0	1,000,000	2,129,563	△ 1,129,563	
旅費	3,000		3,000	12,498	△ 9,498	
消耗品費	500,000		500,000	353,870	146,130	
会議賄い費	0		0	0	0	
印刷製本費	0		0	0	0	
通信費	58,000		58,000	614,406	△ 556,406	
使用料及び賃借料	0	0	0	21,120	△ 21,120	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	21,120	△ 21,120	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	100,000		100,000	247,280	△ 147,280	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	22,000		22,000	9,660	12,340	
職員等研修費	10,000		10,000	0	10,000	
振込手数料	500		500	1,610	△ 1,110	
リース料	45,000		45,000	22,921	22,079	
手数料	7,600		7,600	0	7,600	
地域協力費	100,000		100,000	81,751	18,249	
その他	153,900		153,900	764,447	△ 610,547	
事業費	683,991	0	683,991	714,004	△ 30,013	
運営協議会経費	42,000		42,000	4,900	37,100	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	641,991		641,991	709,104	△ 67,113	
その他	0		0	0	0	
管理費	2,419,000	0	2,419,000	2,921,603	△ 502,603	
光熱水費	1,359,000		1,359,000	1,144,160	214,840	
清掃費	400,500		400,500	557,956	△ 157,456	
機械警備費	395,000		395,000	450,430	△ 55,430	
設備保全費	257,100	0	257,100	199,776	57,324	
空調衛生設備保守	35,500		35,500	0	35,500	
消防設備保守	130,000		130,000	139,499	△ 9,499	
電気設備保守	35,600		35,600	34,444	1,156	
害虫駆除清掃保守	35,500		35,500	25,833	9,667	
駐車場設備保全費	20,500		20,500	0	20,500	
その他保全費	0		0	0	0	
共益費	0		0	569,281	△ 569,281	
その他	7,400		7,400	0	7,400	
修繕費	474,000		474,000	28,764	445,236	
公租公課	1,122,300	0	1,122,300	1,019,414	102,886	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	1,122,300		1,122,300	1,019,414	102,886	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
<b>支出合計</b>	<b>18,169,291</b>	<b>0</b>	<b>18,169,291</b>	<b>18,140,174</b>	<b>29,117</b>	
<b>差引</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>396,304</b>	<b>△ 396,304</b>	

自主事業費 収入	0	0	0	257,620	△ 257,620	
自主事業費 支出	641,991	0	641,991	709,104	△ 67,113	
自主事業 収支	△ 641,991	0	△ 641,991	△ 451,484	1,210,287	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	27,500	△ 27,500	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	21,120	△ 21,120	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	6,380	△ 11,518	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和元年度「横浜市川島地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	22,903,926	0	22,903,926	22,903,926	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	151,400		151,400	151,400	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,792,000		5,792,000	5,792,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0	125,700	△ 125,700	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0	4,800	△ 4,800	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0		0	0	0	
雑入	0	0	0	23,000	△ 23,000	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
その他	0		0	23,000	△ 23,000	
その他	1,500,000		1,500,000	1,500,000	0	
収入合計	30,347,326	0	30,347,326	30,500,826	△ 153,500	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	26,210,000	0	26,210,000	23,373,491	2,836,509	
本俸	11,000,000		11,000,000	11,588,907	△ 588,907	
社会保険料	2,800,000		2,800,000	2,780,497	19,503	
手当計	4,700,000		4,700,000	8,613,271	△ 3,913,271	
健康診断費	700,000		700,000	113,616	586,384	
勤労者福祉共済掛金	3,200,000		3,200,000	277,200	2,922,800	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	1,180,000		1,180,000	0	1,180,000	
その他	2,630,000		2,630,000	0	2,630,000	
事務費	825,000	0	825,000	1,748,465	△ 923,465	
旅費	18,000		18,000	38,813	△ 20,813	
消耗品費	326,000		326,000	270,474	55,526	
会議賄い費	0		0	0	0	
印刷製本費	0		0	0	0	
通信費	134,000		134,000	305,509	△ 171,509	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	100,000		100,000	252,608	△ 152,608	
図書購入費	5,000		5,000	0	5,000	
施設賠償責任保険	8,000		8,000	0	8,000	
職員等研修費	30,000		30,000	33,612	△ 3,612	
振込手数料	5,000		5,000	0	5,000	
リース料	22,000		22,000	22,921	△ 921	
手数料	80,000		80,000	0	80,000	
地域協力費	16,800		16,800	0	16,800	
その他	80,200		80,200	824,528	△ 744,328	
事業費	1,721,326	0	1,721,326	1,053,336	667,990	
協力医	630,000		630,000	483,000	147,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	627,926		627,926	331,580	296,346	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	151,400		151,400	151,347	53	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	312,000		312,000	87,409	224,591	
その他	0		0	0	0	
管理費	1,465,000	0	1,465,000	776,623	688,377	
光熱水費	365,000		365,000	304,143	60,857	
清掃費	235,000		235,000	148,316	86,684	
機械警備費	300,000		300,000	119,734	180,266	
設備保全費	254,000	0	254,000	204,430	49,570	
空調衛生設備保守	10,000		10,000	0	10,000	
消防設備保守	37,000		37,000	37,081	△ 81	
電気設備保守	17,000		17,000	9,156	7,844	
害虫駆除清掃保守	75,000		75,000	6,867	68,133	
駐車場設備保全費	35,000		35,000	0	35,000	
その他保全費	80,000		80,000	151,326	△ 71,326	
共益費	35,000		35,000	0	35,000	
その他	276,000		276,000	0	276,000	
修繕費	126,000		126,000	7,646	118,354	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
支出合計	30,347,326	0	30,347,326	26,959,561	3,387,765	
差引	0	0	0	3,541,265	△ 3,541,265	

自主事業費 収入	0	0	0	130,500	△ 130,500	
自主事業費 支出	1,091,326	0	1,091,326	570,336	520,990	
自主事業 収支	△ 1,091,326	0	△ 1,091,326	△ 439,836	△ 651,490	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

★指定管理業務・委託業務として実施している介護保険事業のみ、対象です。

令和元年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

平成31年4月1日～令和2年3月31日

(単位:千円)

施設名:横浜市川島地域ケアプラ-

科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入															
介護保険収入				2,156	2,193	-37	19,498	18,053	1,445			0			0
その他	0	0	0	0	0	0	500	678	-178	0	0	0	0	0	0
事業・負担金収入			0	0	0	0	0	0	0			0			0
原案作成委託			0	0	0	0	0	604	-604			0			0
			0	0	0	0	0	0	0			0			0
			0	0	0	0	0	0	0			0			0
			0	0	0	0	0	0	0			0			0
その他			0	0	0	0	500	74	426			0			0
収入合計(A)	0	0	0	2,156	2,193	-37	19,998	18,731	1,267	0	0	0	0	0	0
支出															
人件費			0	0	0	0	15,189	12,576	2,613			0			0
事務費			0	0	0	0	1,953	442	1,511			0			0
事業費			0	0	0	0	1,476	78	1,398			0			0
管理費			0	0	0	0	0	0	0			0			0
その他			0	2,156	2,974	-818	387	604	-217	0	0	0	0	0	0
利用者負担軽減額			0	0	0	0	0	0	0			0			0
消費税			0	0	0	0	0	0	0			0			0
介護予防プラン委託料			0	2,156	2,974	-818	387	604	-217			0			0
			0	0	0	0	0	0	0			0			0
			0	0	0	0	0	0	0			0			0
			0	0	0	0	0	0	0			0			0
その他			0	0	0	0	0	0	0			0			0
支出合計(B)	0	0	0	2,156	2,974	-818	19,005	13,700	5,305	0	0	0	0	0	0
収支(A)-(B)	0	0	0	0	-781	781	993	5,031	-4,038	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。  
 ※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。



## 令和元年度 自主事業報告書

事業	1 地域活動交流事業 2 地域包括支援センター運営事業 3 生活支援体制整備事業 4 共催(1と2)	5 共催(1と3) 6 共催(2と3) 7 3事業共催(1と2と3)
事業の性質	1 優先的に取り組みが求められる事業 2 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	

対象者	1 高齢者 2 障害児・者 3 養育者及び乳幼児 4 子ども・青少年	5 地域 6 事業者 7 その他
-----	---	------------------------

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
1	あったかサロンぬくぬく	2015	(7 1と2と 3) 共催	5 地域	5	2 せるね ら い さ 展 開 さ せ る	1) 地域住民主体の交流の場づくり 2) 地域支援者のネットワークの開発、担い手の養成	お茶飲み・歓談、体操・ストレッチ、レクリエーション、歌等を楽しむサロンとして開催する。地域住民を多く巻き込み運営しながら、地域住民主体になるよう支援を行っていく。	10	244
2	地域包括ケアシステム構築 民間企業リレーションプロジェクト	2018	7 共催(1と2と 3)	6 事業者	6	1 優 先 的 に 取 り 組 み	(1) 高齢者の誰もが認知症や介護が必要な状態になっても可能な限り住み慣れた地域で安心して暮らすために見守り、支えあいのあるまちを築く。 (2) ケアプラザの役割、業務について、エリア内の民間企業の理解を得ると共にネットワーク構築の為の関係づくり。	(1) 民間企業へ声掛けし、訪問する。地域見守りほっとライン、保土ヶ谷区みまもりSOSネットワーク、保土ヶ谷区行動指針のパンフレットを使用し、業務中での高齢者見守り、包括支援センターへの情報提供を依頼する。(2) 「メッセージ川島」の周知、認知症や詐欺等、職員への普及啓発の場づくりの依頼を行こなう。(3) 業務の中で高齢者対応での困り事など、ニーズを伺い、解決に向けた情報提供、協力体制を構築する。(4) 協力企業にはステッカーを配布し、見守り協力企業であることを地域住民に周知する。	62	140
3	男みがき塾7	2013	7 共催(1と2 と3)	1 高齢者	1	1 優 先 的 に 取 り 組 み	(1) おおよそ60歳以上の男性を対象に、外出機会をつくる。 (2) 男性同士の交流を深める機会とし、仲間づくりのきっかけとしてもらう。 (3) 健康・運動や趣味活動、ケアプラザの活動を知ってもらい、他の事業参加のきっかけとしてもらう。 (4) 参加者たちの自主性やボランティアへの関心を高め、他事業の案内やボランティアにつなげる。	計11回コースで健康体操、健康ウォーキング、スポーツ、趣味活動などを通じて生活を活性化させる一助となる。	10	63
4	～介護者のつどい～やきいもの会	2013	2 包 括	5 地域	1	1 優 先 的 に 取 り 組 み	(1) 在宅で介護している介護者の方が集い、介護者同士の情報交換の場を提供し、今後の在宅介護の活力にしよう。 (2) 介護や健康、権利擁護関連の介護者にとって有益となる情報提供や勉強会を開催し、今後の介護生活に活かしていただく。	2ヶ月に1回。前半に介護や福祉、健康に関する情報提供や勉強会を実施。後半はお菓子やお茶を召し上がりながらそれぞれの介護に関する情報交換、懇話会を実施。	5	16
5	川島さくらんぼ	2011	2 包 括	6 事業者	6	2 展 開 さ せ る ね ら い	(1) ケアマネジャーとの関係づくり、業務の現状把握を行う。ケアマネジャーの相談、支援の場を定期的に設ける。 (2) 川島地域ケアプラザにケアマネジャーが集い、情報交換、近況報告、悩み等を気軽に話し合える場を提供する。	月1回、ケアマネジャーが昼食を摂りながら気軽に集えるサロン。悩みの共有や情報提供を行う。又、居宅介護支援事業所、地域包括支援センターから事例提出し、事例検討会を行う(年5回)。	9	124
6	民生委員児童委員とケアマネジャー連絡会	2012	2 包 括	5 地域	6	1 優 先 的 に 取 り 組 み	地域の高齢者の見守り体制推進の為、民生委員児童委員とケアマネジャーの連携強化・地域ネットワーク構築を目的とする。	民生委員児童委員とケアマネジャーの連携を推進する為、勉強会、グループワーク、交流会を実施。7月と3月に開催を予定していたが、3月は新型コロナウイルスの流行により開催出来ず、7月のみの開催となった。認知症高齢者の支援について、事例をもとに対応・連携について話し合いを行った。	1	46
7	多職種連携会議	2013	2 包 括	6 事業者	6	1 優 先 的 に 取 り 組 み	医療機関とケアマネジャー・介護支援事業者等の連携がスムーズに行える体制の構築の為に、交流・意見交換等を行う。	在宅で生活している医療依存度の高い方の支援において、医療・介護が互いに情報共有や連携を図ることが出来るよう、顔の見える関係づくりを進める為の勉強会・事例検討会を行う(年1回)。1月に横浜市立市民病院の患者サポートセンターの方々を招き、医療と介護の連携について情報を共有し、学ぶ研修会・会議を開催した。	1	63
8	合同ケアマネ連絡会	2012	2 包 括	6 事業者	6	2 展 開 さ せ る ね ら い	保土ヶ谷区内の地域包括支援センター・主任ケアマネジャーが共催で、ケアマネジャーのスキルアップを目的とした研修会を開催する。また、就労予定・新任ケアマネジャー向けに研修会を開催する。	4月「コグニサイズとスリーA」 5月「MSW懇談会」 6月「ケアマネジャー向けメンタルヘルス」 9月「個人情報の取り扱い」 9月-11月「就労予定・新任ケアマネジャー」 10月「エンディングノート」 12月「透析を学ぶ」 2月「市伝達研修」 9月と1月「主任ケアマネ研修」 3月に予定していた「認知症研修」は、新型コロナウイルスの影響で開催延期となった。	9	393
9	地域支援者交流会	2013	7 共催(1と2 と3)	5 地域	5	1 優 先 的 に 取 り 組 み	(1) エリア内の自主活動グループやケアプラザで活動するボランティアがお互いの親睦を図り、今後の活動に活かすことができる情報交換を行う場の提供 (2) 地域支援団体とボランティア、ボランティア団体のマッチングを行い、地域支援団体の活性化、ボランティア及びボランティア団体の活動の場拡大へ繋げる。 (3) 地域活動支援者にケアプラザの機能・支援について知ってもらう。	参加団体の活動を「つながるほっとページ」で紹介、情報共有を行う。その他支援者同士の地域課題共通理解を図る内容で実施する。文化と体操の2種類に分け実施する。なお、体操の部は体力測定講習会と同時開催とする。	1	25

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
10	地域支援者情報誌「つながるほっとページ」	2015	3 支援 生活 事業 体制	5 地域	5	1 組 に 取 り 優 先	・地域の活動情報を収集 ・地域住民へ情報提供のツールの作成	地域支援者情報誌「つながるほっとページ」の第6版発行のため、地域に出向き取材を行う。	41	664
11	ほっとホット茶屋	2011	1 地域 交流	5 地域	5	1 優 先 的 に 取 り 組 み	・参加者同士の交流を広げる ・地域とのつながり深める ・ボランティア活動発表の場	・交流支援を行い1人でも参加しやすい環境 ・ボランティアの発表を参加者で楽しみ応援する ・事業案内や参加者様子を伺う職員配置 ・参加者全員で誕生日を祝う ・参加者同士自由に過ごせる場	18	573
12	川島ハーモニードレミ	2011	1 地域 交流	5 地域	5	1 優 先 的 に 取 り 組 み	・音楽を通じた地域交流 ・活動の中で仲間意識育む ・外出の機会 ・発声を楽しみ健康増進へ繋ぐ	・季節を感じられる選曲 ・音楽クイズで参加者同士交流する休憩時間 ・助け合って会場設営 ・ボランティア活動の場 ・文化祭出演に向けた取り組み	19	687
13	川島文化祭	2013	1 流 地域 交	5 地域	5	1 取 り 優 先 的 組 み	・貸室団体活動周知 ・ケアプラザ拠点の交流の場、機会 ・活動披露による一体感形成	・模擬店・地野菜販売・ハルーンアート・紙芝居 ・サイエンスショー工作・地域コンサート ・暮らしのアンケート・仮装・撮影スポット等	1	700
14	川島健康フェスティバル	2014	7 1と 2と 3 共 催	5 地域	5	1 取 り 優 先 的 組 み	・健康を意識し関心を持つ ・ケアプラザ周知、地域住民交流	・子どもから高齢者まで体験できる内容 ・通し番号付プログラムを配布する ・2交代制でボランティア活動を行う	1	240
15	福祉学習	2016	7 1と 2と 3 共 催	4 子 ど も	4	1 取 り 優 先 的 組 み	・福祉への関心高める ・ケアプラザ職員等との交流 ・小学校とケアプラザ繋がり	・人権週間内で学年に応じた福祉教育を行う ・学年の福祉教育目標達成の一助となる内容 ・福祉拠点としてのケアプラザの周知	6	422
16	映画上映会 シネマ川島	2015	1 流 地域 交	5 地域	5	1 取 り 優 先 的 組 み	・映画を楽しみリフレッシュ ・ケアプラザ周知	・映画上映 ・事業チラシ配布説明でケアプラザ周知	2	102
17	ぺこぼこ教室	2012	1 流 地域 交	3 乳 幼 児	3	1 取 り 優 先 的 組 み	・身近な相談、支援の場 ・区連携で発達障がい早期発見 ・発達に応じた支援 ・不安を抱えた親子の居場所	・ふれあいの中から発達に合った支援を考える ・先生が親子のペースで相談に応じる ・反省会により進行や参加親子のふりかえり ・別途支援が必要な親子を子家支援課へ繋ぐ	10	170
18	こども夏休み教室	2014	1 流 地域 交	4 子 ど も	4	1 取 り 優 先 的 組 み	・ものづくりの面白さを知る ・子どもに向けたケアプラザ周知 ・子どもと地域の交流活動	・科学工作 ・料理教室 ・他	3	76
19	室内スポーツポッチャ	2012	1 流 地域 交	2 障 害 者	2	1 取 り 優 先 的 組 み	・障がい者と地域住民の交流 ・無理なくスポーツを楽しむ場 ・ボランティア活動の場 ・障がい者スポーツを知る	・気軽に参加可能な雰囲気でのポッチャを行う ・日頃の成果を発揮する場として総合大会開催 ・保土ヶ谷区大会出場を目指す ・参加者の身体状況を把握しボランティアとサポート ・ボランティアによる準備体操	10	148
20	川島文化祭音楽会	2012	1 流 地域 交	5 地域	5	1 取 り 優 先 的 組 み	・音楽を楽しむ ・来館のきっかけ	・11月の週末に実施し、普段来館の機会が無い方に周知し、その後の利用につなげる。 ・音楽を楽しむ	1	76
21	ぴーすらんど	2012	1 流 地域 交	3 乳 幼 児	4	1 取 り 優 先 的 組 み	・友達づくり情報交換を行う場 ・地域の子育て支援情報提供 ・地域で子育て支援体制形成 ・子育て支援者と連携 ・地域住民とのふれあい	・親子が自由に過ごすフリースペース ・地域保育園児による体操や手遊びによる交流 ・継続参加で参加者同士の交流を促す ・地域や子育て支援団体からの情報を提供 ・専門的支援を必要とする参加者を機関へ繋ぐ ・地域ボランティアによる絵本読み聞かせ	10	436
22	学校の帰り DEHIPHOPDANCE	2016	1 流 地域 交	2 障 害 者	2	1 取 り 優 先 的 組 み	・音楽通じた社会参加の実現 ・発達理解に対する理解 ・親子の居場所づくり ・小中学校との連携で見守り	・子どもの発達に応じ講師の踊り指導を行う ・親の参加により様子を共有する ・ボランティアを募集し子どもの見守りを行う	10	134
23	健康講座	2012	1 流 地域 交	5 地域	5	1 取 り 優 先 的 組 み	・病気予防、健康意識向上 ・健康情報のニーズを探る ・不安、悩み解消	・毎回テーマを考え講師主催者で構成を練る ・資料をスクリーン投影し視覚で確認 ・質疑応答、事後アンケート実施	9	177
24	ちょこつとえかたり〜べ	2018	1 流 地域 交	5 地域	5	1 取 り 優 先 的 組 み	・物語の新しい楽しみ方を知る ・体験を通じた地域交流 ・地域で活躍する団体活動周知 ・体験を地域活動へ生かす機会	・ほどこつとえかたり〜べ活動紹介 ・読み聞かせ体験 ・体験を生かす場の提案	2	17







番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
41	地域活動支援事業	2013	2 包括	1 高齢者	1	1 優先的に取り組み	1、地域の方々が健康づくり・介護予防のため継続して活動していけるように支援(情報提供や実技指導など)を行う 2、地域の活動状況の把握(体操教室、茶話会、食事会、老人会など)	1、地域内で活動している場に訪問し、介護予防体操・レクリエーションの実施や体組成計などの健康器具を用いて健康チェックを行う。 2、地域の方々が継続して活動していけるように後方支援(情報提供や実技指導など)を行う。	15	251
42	地域ケア会議	2014	2 包括	1 高齢者	1	1 優先的に取り組み	医療や介護の多職種が協議して個別課題の解決を図るとともに、ケアマネジャーのケアマネジメント力を高める。高齢者への支援の充実とそれを支える地域の整備を進める。	・個別課題から地域に共通した課題を明確にする。共有した地域課題の解決に向けて必要な社会資源や地域づくりにつなげる。 ・川島地域ケアプラザエリアの地域課題を把握・共有し連携が取り合える体制を整える内容で話し合いを進める。 ・個別ケア会議の充実をはかるために成功事例を用い参加者が意見をしやすいよう配慮し、地域の新たな課題を抽出できるようにする。	5	80
43	そうだったのか大切な人を守るための福祉情報最前線	2018	7 共催(1と2と3)	5 地域	5	1 優先的に取り組み	・20～50代地域住民が必要とする保健福祉情報を発信し、生活に役立てられるようにする。 ・相談窓口、地域情報収集の場としてのケアプラザ機能を周知 ・来館機会が少ない地域住民と顔の見える関係づくり	・年金の話や介護保険制度の話など若年地域住民が必要としている情報を、講師による講義などで発信する。	1	14
44	きらり☆シニア塾フォローアップ講座	2019	2 包括	1 高齢者	1	1 優先的に取り組み	・きらり☆シニア塾のメンバーや老人会の方達へ正しいラジオ体操の方法を学んでもらう。 ・老人会の方達へきらり☆シニア塾の魅力を知っていただく機会となる。 ・エンディングノートの必要性を理解してもらい、活用できるようになる。	・運動療法士から正しいラジオ体操を学ぶ ・エンディングノートの必要性、活用法を学ぶ	1	23
45	就労者ガイドボランティアサポート事業	2019	1 地域交流	2 障害者	2	1 優先的に取り組み	・地域の就労障がい者の帰途に立寄り所を提供 ・地域就労障がい者の社会参加支援 ・ガイドボランティア活動支援	・地域の就労障がい者とガイドボランティアに部屋を休憩所として提供 ・来館者カード記入で地域で働く障がい者の情報収集	90	186
46	ほっとフレンズ2019夏ボランティア研修・説明会・夏祭りと音楽会	2008	1 地域交流	2 障害者	4	1 優先的に取り組み	・普段は、学校と家庭の往復になりがちな障がい児に、「新たな出会いの場」「生活経験を拡大できる場」「充実したひと時を過ごせる活動の場」を提供する。 ・障がい児を抱えた家族のレスパイトを図る。 ・障がい児に理解のある地域のボランティア・学生ボランティアの育成を図る。 ・関係諸学校及び団体との協力関係を深め、区内の地域ケアプラザが、障がい児の支援における地域ネットワークの一員となるように継続的に努める。	実行委員会のメンバーで、総務、会計、プログラム、ボランティアと4つのグループに分かれ当日まで役割を担った。参加者とボランティアがペアになり楽しめる企画を立案し、当日は午前中に模擬店の実施、昼食交流、午後は地域で活動する管弦楽団と手話ダンスサークルによる音楽会を楽しんだ。実施日1週間前にボランティア説明会を実施し、保土ヶ谷養護学校の職員によるボランティア研修と注意事項の説明と保土ヶ谷区社協の職員による車椅子の使い方の研修を実施し障がい児の理解に努めた。 経費総額85,118円は、保土ヶ谷区学齢障害児フレンドサポート事業の補助金(79,118円)及び参加費6,000円(@500円×12人)でまかなった。	2	74
47	区内認知症講座	2015	2 包括	5 地域	5	1 優先的に取り組み	病院に診察に訪れる方やその家族を対象として認知症講座を開くことで、普段ケアプラザに来る機会のない層へ認知症に関する正しい知識を持って頂く機会とする。また、併せてケアプラザに関する周知活動も行うことで、区内全体でのケアプラザへの認知度向上も目指す。	区民に対する認知症の理解、区内病院と連携し認知症の理解を推進する。あわせて相談窓口や認知症に関係する事業の案内等を含めケアプラザの周知を行う。 ・聖隷横浜病院『市民公開講座「脳卒中最前線」2019』10月5日(38名) ・育生会横浜病院『育生会市民公開講座 ～地域の中で豊かに暮らす～【第5回認知症講座】』11月30日(20名) ・聖隷横浜病院『認知症サポーター養成講座』1月14日(19名) ・横浜市民病院『認知症講座 認知症かな?と思ったら』1月28日(16名) ・保土ヶ谷中央病院3月4日コロナウイルス感染防止のため中止	4	93
48	東部保健活動推進員会共催企画「ハマトレ講習会」	2020	(2と3) 6 共催	1 高齢者	1	1 優先的に取り組み	・姿勢や歩き方に着目し、「立つ・座る・歩く」などの移動能力の低下を予防する。 ・保土ヶ谷区版エンディングノートを活用し、自身の生き方の整理と今後のライフプランについて考えるきっかけをつくる。 ・川島ケアプラザをさせていただき機会とする。	・ハマトレ体験編 横浜市体育協会保土ヶ谷区担当:小林様、青葉区担当:山本様 ・保土ヶ谷区版エンディングノートの活用法について 寸劇を交えながら講演	1	31
49	川島健康づくり隊フォローアップ事業	2019	2 包括	1 高齢者	1	1 優先的に取り組み	・川島健康づくり隊修了後も健康づくりに関する情報を収集し、継続して介護予防に取り組めるよう演習を行う。 ・受講者同士の情報交換や交流ができる場の提供 ・活動発表の場の提供	下半身強化のためのラダーを使用したトレーニングの紹介足を高く上げる動作などを含み転倒予防を目指す。 コロナウイルス感染拡大の影響のため中止	0	0
50	第6回 健康ニコニコウォーキング	2014	(1と2と3) 7 共催	5 地域	5	1 優先的に取り組み	・地域住民に正しい歩き方を学んでいただき、日常生活に活かして、健康増進・介護予防とする。 ・年代を限定せずに広く地域住民の方々に参加していただき、交流の場を設ける。 ・住み慣れた地域をまわり、日頃気づかない地域の名所や季節の草花に触れ、リフレッシュする機会となる。	日時:令和元年12月2日(月)9:30～12:00 対象:地域の方 しっかり歩ける方 集合:西谷駅 解散:上星川駅 →雨天中止	0	0
51	認知症サポーター養成講座	2013	(1と2と3) 7 共催	5 地域	5	1 優先的に取り組み	・地域住民に認知症について正しく理解してもらおう ・認知症の方への対応の仕方について考えてもらい、正しく理解してもらおう ・地域の見守りネットワークの体制づくり	「くぬぎ台団地在住の気になる方・地域課題についての情報交換」 第1回:6月6日、第2回:9月5日、第3回:12月11日	3	307
52	くぬぎ台地域支援者協議体	2018	(1と2と3) 7 共催	5 地域	5	2 発表のねらい	・くぬぎ台団地在住の気になる方について自治会、民生委員・あんしん訪問員、老人会などの各機関で感じていることを情報共有することでより綿密な見守り・声かけにつながっていく。 ・くぬぎ台団地内の各機関の横のつながりを持ち、地域課題について話し合う場となる。 ・くぬぎ台の中で継続的に情報交換が行えるきっかけとなる。	「くぬぎ台団地在住の気になる方・地域課題についての情報交換」 第1回:6月6日、第2回:9月5日、第3回:12月11日	3	52

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
53	ボランティアポイントフォローアップ事業	2019	3 援体制生活 2 と3 1と	5 地域	5	1 に 取 り 優 先 的 組 み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア活動への支援</li> <li>・ボランティア活動の場を広げる</li> </ul>	ケアプラザ入り口の園芸 ボランティア活動の紹介	1	3
54	地域活動者の集い ～文化～	2013	7 共催（1と 2と3）	5 地域	5	1 り 優 先 的 に 取	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エリア内の自主活動グループやボランティアがお互いの親睦を図り、今後の活動に向け、モチベーションの向上や情報交換を行う場の提供</li> <li>・地域で活動する方々のマッチングを行い、地域支援団体の活性化、ボランティア及びボランティア団体の活動の場拡大へ繋げる。</li> <li>・地域活動支援者にケアプラザの機能・支援について知ってもらう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動エリアが近い支援者同士で席を設ける。グループ内で自由に情報交換、交流が円滑に図れるようにする。</li> <li>・特技を持つボランティアや団体の活動を披露する場を設ける。</li> </ul> 新型コロナウイルス感染拡大のため中止	0	0